

社会資本総合整備計画(社会資本整備総合交付金)

平成31年1月16日

計画の名称	秋田市における良好な水環境ネットワークの形成										重点配分対象の該当								
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)					交付対象	秋田市												
計画の目標	本市において、整備手法の見直し等により新たに公共下水道で整備すべき地区も早期に未普及解消に取り組む必要があることから、それぞれ適正な手法で下水道整備に着手し、快適な暮らしを実現し、良好な水環境を創造する。																		
計画の成果目標(定量的指標)	①下水道処理人口普及率を92.1%(H27当初)から95.0%(H31末)に増加させる。 ②水洗化率を88.7%(H27当初)から90.0%(H31末)に増加させる。																		
定量的指標の定義及び算定式											備考								
										当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)							
①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)／総人口(人)										92.1	93.5	95.0							
②水洗化率 水洗化済みの人口(人)／下水道を利用できる人口(人)										88.7	89.4	90.0							
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2,058 百万円	A	2,041 百万円	B	0 百万円	C	17 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.8%							
交付対象事業																			
A 基幹事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H27	H28	H29	H30	H31				
A07-001	下水道	一般	秋田市	直接	秋田市	汚水	新設	(未普及対策) 太平・柳田幹線築造	φ75～200 L=15,500m	秋田市						1,365			重点移行 H30～
A07-002	下水道	一般	秋田市	直接	秋田市	汚水	新設	(未普及対策) 秋田地域下水道管渠面整備	φ75～200 L=900m	秋田市						76			重点移行 H30～
A07-003	下水道	一般	秋田市	直接	秋田市	汚水	新設	(未普及対策) 河辺地域下水道管渠面整備	φ75～150 L=4,500m	秋田市						510			
A07-004	下水道	一般	秋田市	直接	秋田市	汚水	新設	(未普及対策) 八橋処理区流域統合	接続管渠 φ1,000 推進	秋田市						20			重点移行 H29～
A07-005	下水道	一般	秋田市	直接	秋田市	汚水	新設	(未普及対策) 金足中継ポンプ場建設	中継ポンプ場建設、圧送管布設	秋田市						20			重点移行 H29～
A07-006	下水道	一般	秋田市	直接	秋田市	汚水	—	施設計画の見直し	効率的な事業計画策定	秋田市						50			重点移行 H31～
合計														2,041					
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
											H27	H28	H29	H30	H31				
合計														0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果																		
C 効果促進事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
											H27	H28	H29	H30	H31				
C07-001	下水道	一般	秋田市	間接	秋田市	汚水	新設	(未普及対策) 秋田地域宅内排水設備改造費用助成金等	宅内排水設備助成金	秋田市						15	重点移行 H31～		
C07-002	下水道	過疎	秋田市	間接	秋田市	汚水	新設	(未普及対策) 河辺地域宅内排水設備改造費用助成金等	宅内排水設備助成金	秋田市						2	重点移行 H31～		
合計														17					
番号	一体的に実施することにより期待される効果																		
C07-001	基幹事業の「A07-002(未普及対策) 秋田地域下水道管渠面整備」等により下水道が利用可能になった人の水洗化率を向上するため、宅内排水設備の改造費用に対し助成を行うことにより、快適な暮らしを実現し、良好な水環境を創造する。																		
C07-002	基幹事業の「A07-003(未普及対策) 河辺地域下水道管渠面整備」等により下水道が利用可能になった人の水洗化率を向上するため、宅内排水設備の改造費用に対し助成を行うことにより、快適な暮らしを実現し、良好な水環境を創造する。																		

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
									合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	315	397	326	19	0
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	315	397	326	19	0
前年度からの繰越額 (d)	0	76	163	139	15
支払済額 (e)	238	310	350	143	15
翌年度繰越額 (f)	76	163	139	15	0
うち未契約繰越額 (g)	15	0	48	9	0
不用額 (h = c+d-e-f)	1	0	0	0	0
未契約繰越＋不用率	5.1%	0.0%	9.8%	5.8%	0.0%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由					